

■宣言者：会計管理者 芹生泰博

部の使命・方針

・公金の支出に伴う審査事務を厳正に行い、併せて公金については安全で確実な運用に努め、適正かつ効率的な会計事務を推進し管理体制の強化を図り、業務を着実に遂行する。

平成27年度重点目標	目標の概要	達成基準	達成度
1 公金の適正管理	収支に過誤はなく計算も正確で証拠書類に基づいた処理を行い、法規、予算に照らして会計事務を的確に執行する。	適正な公金の出納事務を行い、適法で正確な決算につなげる。	達成基準どおり
2 資金の計画的な運用	歳計現金については、月間の資金計画を立て、適切な資金繰りを確保する。また、基金の運用においては、安全かつ確実を原則として管理運用する。	各課と調整を行い、精度ある資金計画を樹立して、支払資金不足の回避を図り、安全かつ確実な資金の管理運用を行う。	達成基準どおり
3 会計事務処理能力の向上	職員の会計事務のスキルアップを図り、正確で迅速な事務処理の継続へとつなげる。	関係職員に対し随時会計事務情報を提供するとともに、研修会の開催等により適正で正確な事務執行を促す。	達成基準どおり
4 公金管理体制の強化	窓口等における公金の収納と準公金について適正な管理事務を目指す。	公金又は準公金を取り扱っている部署を対象に調査を実施し、適正な収納事務又は管理事務へとつなげる。また、指定金融機関に対して公金の収納及び支払事務について調査を行う。	達成基準どおり